

平成29年度広島大学マスターズ事業報告

1. 総会の開催

2017.5.27 第12回総会を開催した（泉ホール）。38名出席。

2. 講演会の開催

2017.6.11：金田 晋「絵の中で花を愉しみませんか」、泉ホール、広島マスターズ友の会と共催。

2017.12.2：上 真一「クラゲ四方山話：有毒クラゲから食用クラゲまで」くらら

3. 例会の開催

・第20回例会「竹林寺・東広島市出土文化財管理センター見学会」2017.9.29

・第21回例会（第7回広島マスターズ・ウオーキングの会）「大芝島と安芸津の酒の歴史（里海コース）」2017.10.21

4. 懇親会の開催

・2017.5.27 第12回総会の後（泉ホール、37名）

・2017.10.7 酒まつり初日（ふく政、11名）

5. 幹事会の開催

6回の幹事会を開催した（5/15, 7/18, 9/25, 11/20 2018.1/15, 3/19）

6. 「広島大学マスターズ通信」の発行

第33号（2017.8.31）、第34号（2018.3.31）を発行した。

7. ネット利用による広報活動

会員向け（担当：平田敏文）と一般向け（瓦版）（担当：太田安英）の2種類のホームページの頻繁な更新をはじめ、東広島市の市民活動情報サイト、Twitter、Facebookによる広報を頻繁に行った。

8. 市民講座の開催

以下の5つの講座を企画・実施した。

(1) 「はじめての中国語」5/13, 5/20, 5/27, 6/3（小川泰生）

(2) 「食べ物と健康（1）」6/17, 6/24, 7/1, 7/8（室岡義勝）

(3) 「食べ物と健康（2）」9/30, 10/14, 10/21, 10/28（室岡義勝）（テレビ放映）

(4) 「東広島を楽しくスケッチしよう」10/31, 11/7, 11/14, 11/21（難波平人）（テレビ放映）
（作品展）2018.3/28～4/2

(5) 「旅の中国語」11/4, 11/11, 11/25, 12/2（小川泰生）

9. 出前講座へのプログラム提供

東広島市生涯学習まちづくり出前講座に以下の11メニューを提供した。

「ジャズ入門」（小方厚）、「東広島市の大地」（沖村雄二）、「磁石のふしぎ」（谷本能文）、「私の

国際交流体験」（谷本能文）、「小学生のためのおもしろ理科実験」（谷本能文・樋高義昭）、

「世界の美術紀行」（難波平人）、「世界のなかのフランス語」（原野 昇）、「香りへの招待」（平田

敏文）、「いきいき体操東広島と転倒予防」（渡部和彦）、「身近なバイオテクノロジー」（室岡義勝）、

「食と健康」（室岡義勝）

10. 出前講座の実施

・「食べ物と健康—サプリメントの選び方」（7/13）（室岡義勝）東広島市河内人権センター

・「小学生のためのおもしろ理科実験」（7/1, 7/28, 7/31, 8/1, 8/24, 12/24）（谷本能文・樋高義昭）
いきいき子どもクラブ等

・「香りへの招待」（11/2）（平田敏文）東広島市生涯学習センター

・「世界のなかのフランス語」（12/6）（原野 昇）東広島市生涯学習センター

11. タウン誌「プレスネット」のコラム欄「学びの窓」を担当（平成29年10月～平成30年5月）

「世界に誇りたい東広島市の“学園都市”」（金田 晋）、「新米は母の味」（安藤忠男）、「身体に優しい

健康体操のすすめ」（渡部和彦）、「もみ殻で脱温暖化」（安藤忠男）、「健やかに美しく」（角谷哲司）、

「“小学生のためのおもしろ理科実験”を実施して」（谷本能文）、「広島マスターズとは何？」

（金田 晋）、「日本語のなかのフランス語」（原野 昇）、「旧暦で月の情景を取り戻そう」（金田 晋）、

「自然に学ぶ接着技術」（高田忠彦）、「西条駅から直行バス運行開始」（菅川健二）、「数学の問題作りの

活動」（今岡光範）、「風邪とその対策」（角谷哲司）、「こころのめばえ①」（牟田泰三）、「こころのめばえ

②」（牟田泰三）、「情報は用語」（井上宣邦）、「伝達性海綿状脳症・プリオン病について①」（松田治男）、

「伝達性海綿状脳症・プリオン病について②」(松田治男)、「科学者の道草①」(室岡義勝)、「東広島をスケッチ」(難波平人)、「科学者の道草②」(室岡義勝)、「西条の酒造施設群 日本 20 世紀遺産 20 選に」(菅川健二)、「広島大学東広島キャンパス雑感」(井上宣邦)、「地域課題研究懸賞論文①」(安藤忠男)、「地域課題研究懸賞論文②」(安藤忠男)、「地域課題研究懸賞論文③」(安藤忠男)、「白市・西条・黒瀬盆地」(沖村雄二)

12. 懸賞論文の審査担当

東広島市「学園都市づくり交流会議」が主催する「地域課題研究懸賞論文」の審査を、幹事 5 名が担当した。

13. 広島大学教養教育「平和科目」の担当

平成 29 年度は、「平和と人間 A」および「平和と人間 B」(いずれも第 2 タームに開講)の 2 科目 4 単位を提供し、会員 16 名が延べ 32 回の講義を担当した。

- ・「平和と人間 A—環境と生物の未来へ—」
(講義担当) 三浦省五・深宮齊彦・松田正典・井上研二・安藤忠男・金田 晋・鈴木寛一・上 真一・平田敏文・池上 晋・岩田賢司・松田治男
- ・「平和と人間 B—人間と文化の未来へ—」
(講義担当) 三浦省五・松田正典・深宮齊彦・井上研二・池上 晋・松田治男・平田敏文・難波平人・渡部和彦・金田 晋・原野 昇・岩田賢司・山代宏道

14. 広島大学の短期研修講座の担当

本年度も昨年度同様、中国、台湾および非漢字圏諸国からの留学生を対象に、「日本文化論」12 コマ(夏期 6、冬期 6)を担当した。

- ・沖村雄二(中国・日本の庭園文化を探る—中国の世界遺産を訪ねて—)
- ・金田 晋(日本の絵画—絵巻物の世界—)
- ・渡部和彦(日本の伝統スポーツと礼—武術から武道へ(剣道の演技あり)—)

15. 広島大学留学生(日韓共同理工系留学生)への予備教育の実施

理科科目(数学・物理・化学・生物)のうち、広島大学マスターズは「数学」(今岡光範)と「化学」(谷本能文・平田敏文)を担当した。

16. TSS 文化大学への協力

一般教養講座(学問の散歩道シリーズ)に、会員 6 名を講師として派遣した。

「高齢者のためのおもしろ心理学」(西山 啓)、「健康食品とサプリメントの選び方」(室岡義勝)、「[「しかたがない」から「おかげさまで」へ—日系アメリカ人と和解—」(山代宏道)、「高病原性鳥インフルエンザの恐怖」(松田治男)、「広島県活性化の諸課題」(菅川健二)、「国際協力の過去と未来を考える」(池田秀雄)

17. ちゅーピーカルチャーセンターへの協力

- ・レギュラー講座:「水彩・油絵」(難波平人)、「近代美術」(金田 晋)
- ・ちゅーピー東広島大学:「生涯学習社会におけるアクティブラーニングの可能性」(有本 章)、「家畜の解剖」(岡本敏一)、「これからのエネルギーを考える」(藤井博信)、「憲法とは? 17 世紀イギリスの憲法論議」(友田卓爾)、「身近な免疫学」(松田治男)、「建築家丹下健三とヒロシマ」(杉本俊多)、「迫られる未来への選択—遺伝子組み換え食品」(室岡義勝)、「生物活性物質の探求」(深宮齊彦)、「物理学とは何だろう」(宇田川眞行)、「地球資源の近未来」(福岡正人)、「国際協力の過去・現在・未来」(池田秀雄)、「グローバル化と英語教育、そして子どもたち」(三浦省五)

18. その他

- ・2017. 8. 27: 広島大学マスターズ広島の総会・懇親会(ホテルグランヴィア広島)に渡部和彦代表幹事が出席した。

※ 各事業の詳細・報告書等は、広大マスターズ ホームページ (<http://home.hiroshima-u.ac.jp/masters>) に掲載してあります。